

ひかりコース 1番



東福寺野パークゴルフ場のひかりコースの芝の種類は、「ときめきコース」と「かがやきコース」の芝とは異なるので、注意して下さい。

一番、最後に造成されたコースなので、やわらかい芝が使われています。

そのため、芝が速い場合があり、OBになる場合があり、要注意なのです。

特にひかりコース4番ホールは、東福寺野公園PGでは、最も難関なホールとなります。

そのためにも、1番、2番、3番は確実にいきたいですね。



プレー代から狙う方向は、正面の途中にあるバンカーのやや右方向です。

目印に、黒いペットボトルが置いてあります。

前半の上りは、ほとんどが、右傾斜になって真ん中を通すと、限りなく右に曲がって、OBになることがあります。

芝の速いときは、しっかりまっすぐ打つことができても、奥のOB杭に入る時があります。

バンカーへ入るのを覚悟で、バンカーぎりぎりを強めに狙いましょう。

奥のピンや右のピンの場合は、バンカーに入っても、2打で入る時があります。



一打目が目印の左に入ってしまった。

さらに、打球が弱く、バンカーまでも届きませんでした。最悪のパターンです。

ここからのバンカー越えは、かなり難易度が高いです。

本来ならばバンカーがかからないように右に打って、距離を合わせる事が大事です。

今回は、チャレンジで、バンカー越えを狙いました。



結果は、またもや、ラフにつかまりました。

4打になるパターンです。

ここからのラフからの距離感も難しく、寄せるのが精いっぱいでしょう。

オーバーすると、下りのラインが難しく、多少遠くなくても手前から行きましょう。



距離がありますが、フェアウエーぎりぎりの上りラインとなりました。
このラインならば、安心して4打になります。
今回は、最初の1打が失敗して、何回も無謀なトライをしてしまいました。